

あおもり市議会だより

ぎかいの森

令和8年第2回定例会の内容をわかりやすく
市民の皆さんにお伝えします

Vol. 38

令和8年8月

特

集

手話通訳士 in あおもり



写真：青森県手話通訳士協会から提供
(2021/6/6設立総会)



※挨拶を表す手話

目次

特集	P 2
議決した主な議案	P 4
こんなことを聞きました。	P 5
トピックス	P 15

今回取材にご協力いただいたお二人です



千葉あささん（写真左）、小沢純二さん（写真右）

※手話通訳士とは・・・厚生労働大臣が認定する手話通訳技能認定試験（平成元年より）の合格者だけが名乗れる名称独占資格で、裁判や政見放送等、より専門性の高い高度な技術が必要とされる場面で活躍しています。

〔小沢さん〕

私は通訳を始めて半世

て驚きました。

生徒が手話で会話する姿を見て興味を持ち、手話研究部に入りました。当時は、聞こえる人のように話す、相手の口の動きを見る口話教育が推進されていて、校内に貼り出されていた手話禁止の紙を見て驚きました。

〔千葉さん〕

高校時代、ろう学校の

通訳者をめざす原動力となったことや手話通訳者の現状についてお聞かせください。

〔議員〕

手話学習のきっかけ、手話

特

集

手話通訳士

in あ お も り

今回のテーマは「手話通訳士」です。手話は単なる身振りではなく、独自の文化を持つ言語です。

2025年には手話施策推進法が施行されるなど、手話への理解は広がりがつつありますが、その専門性や通訳士が置かれた厳しい現状については、まだ十分に知られていません。

そこで今回は、青森県手話通訳士協会の会長小沢純二さんと副会長千葉あささんにお話を伺い、手話通訳の知られざる歴史と、共生社会の実現に向けた課題と展望についてお届けします。

〔千葉さん〕

現場で心が通じ合い、お互いに分かったと喜んでもらえ

はどのような時ですか。

〔議員〕

仕事でやりがいを感じるの

はどのような時ですか。

現在では、全国的に会計年度任用職員という不安定な立場に戻っているケースが多いのが現状です。

〔千葉さん〕

手話通訳制度が確立さ

れていない時代に、筆談が苦手なろう者が総合病院の診療科をたらい回しにされ、亡くなるという悲劇が起こりました。命を守るためには手話通訳者の設置や正規職員化を求める声が強まりましたが、

た時です。言語が違っていても理解し合えることは、共生社会への大きな貢献だと実感します。

〔小沢さん〕 通訳によって、文化や考え方の違いを双方が理解し合える瞬間がうれしいです。

〔議員〕 仕事での苦労はありますが、

〔千葉さん〕 最近は裁判や政見放送等、より高度な専門性が求められる場面が増えています。政見放送の手話通訳は、必要な研修を履修した手話通訳士だけが担当できます。録画日直前まで原稿が入手できないことも多いので、立候補予定者のマニフェストを調べたり、専門用語の手話での表現の統一等が必要となります。限られた時間でミスなく正確に通訳することは至難の業です。

〔小沢さん〕 講演などで事前に原稿をもらえない時は十分な準備ができず、結果としてろう者の方々が

聞こえる人と同等な情報を得られないことにつながります。

〔議員〕 活動における課題と、これからの展望をお聞かせください。

〔小沢さん〕 大きな課題は、手話通訳士の身分保障です。現在の会員29名中、男性会員は私1人です。

手話通訳士試験の合格率は平均約10%と超難関です。苦労して資格を取得しても、職業として安定した収入が保障されなければ、男性も次世代の担い手もこの仕事を目指すことは困難です。

〔千葉さん〕 手話通訳者と手話通訳士のすみ分け、国家資格化も課題です。手話通訳業務は手話通訳者も手話通訳士も同じですが、手話通訳士は名称独占資格であるため、政見放送だけは独占させていただいているのが現状です。

〔議員〕 最後に、市民の皆さんへメッセージをお願いします。

〔千葉さん〕 手話は、ろう者の皆さんが自ら道を切り拓いてきた生きる力そのものであり、命です。ぜひ一人でも多くの方に手話に触れ、聞こえない人との関わりを持ってほしいと思います。

〔小沢さん〕 手話通訳は、聞こえない人をサポートすると同時に、自分自身のコミュニケーション力も高めてくれる素晴らしい仕事です。共生社会は、聞こえる側にとっても豊かな未来をもたらすと信じています。



取材を終えて。ご協力誠にありがとうございました。

(取材日：令和8年5月10日)

左から、村川議員、千葉さん、小沢さん、山本議員

青森市議会で

議決した主な議案です。

令和8年第2回定例会

会期28日間 5月29日～6月25日

第2回定例会で可決等した

議案・請願

市長提出議案15件中……………15件

(承認1件、可決12件、同意2件)

議員提出議案7件中……………7件

(可決)

請願6件中……………1件

(採択 ※2件は継続審査)

■ 以上の中から主なものをお知らせします。なお、全ての議案名と結果は、上記のURLまたは2次元コードから市議会ホームページでご覧いただくか、議会事務局へお問合せください。

その1

令和8年度6月補正予算案を可決しました

今期定例会では、開会日に物価高騰の影響を受ける低所得のひとり親世帯等へ児童1人当たり2万円を給付するために要する経費等を措置する一般会計補正予算案等が提案されました。

また、閉会日には、中東情勢の影響を踏まえ、市内の個人事業主を含む中小企業者等に対し、法人5万円、個人事業主2万5千円を支給するために要する経費、西部市民センター屋内プールの天井全面張り替え等を実施するために要する経費等を計上した一般会計補正予算案が提案されました。

市議会では、これら議案について、原案のとおり可決し、一般会計予算は次のとおりとなりました。

● 令和8年度青森市一般会計補正予算額 7億3千927万2千円
補正後の予算額

1千343億7千43万4千円

その2

専決処分(青森市市税条例の一部を改正する条例の制定について)を承認しました

地方税法等の一部を改正する法律が、令和8年3月31日に公布されたことに伴い、令和8年4月1日から施行される部分のうち市税条例において緊急を要するものについて改正するため、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、令和8年3月31日付で青森市市税条例の一部を改正する条例を専決処分により制定したことから、今期定例会において、その承認を求められました。

改正の内容は、軽自動車の取得者に対し、燃費基準達成度に応じて課税されていた軽自動車税の環境性能割を廃止するものです。なお、これによる減収分については、全額が国からの地方特例交付金により手当てされる見込みです。市議会では、同専決処分について、全会一致で承認しました。



市議会ホームページ

https://www.city.aomori.aomori.jp/gikai/index.html

その3

青森市市税条例等の一部を改正する条例案を可決しました

●青森市市税条例等の一部を改正する条例

今期定例会では、地方税法等の一部改正等に伴い、青森市市税条例等の一部を改正する条例案が提案されました。

本案は、住宅ローン控除の延長、軽自動車税グリーン化特例の延長、固定資産税のわがまち特例制度に係る改正、固定資産税の免税点の見直し、国民健康保険税の課税限度額の見直し、国民健康保険税の軽減判定所得の見直し、国民健康保険税の子ども・子育て支援納付金の新設、国民健康保険税の前納制度の新設など、所要の改正を行う条例案が提案されました。

市議会では、同案について、原案のとおり可決しました。

その4

青森市介護保険条例の一部を改正する条例案を可決しました

●青森市介護保険条例の一部を改正する条例

今期定例会では、令和7年度税制改正に伴う給与所得控除の引上げにより、市民税が非課税であるにもかかわらず、介護保険料のみ課税者とみなされ、保険料が上昇してしまう不整合を解消するため、青森市介護保険条例の一部を改正する条例案が提案されました。

この不利益を解消するため、対象者に対し、通常必要な申請によらずに市長の職権で特例的な減免を行えるよう規定を整備しました。これにより、対象者の事務負担の軽減を図ります。

市議会では、同案について、全会一致で可決しました。

質
問
・
質
疑

こんなことを

聞きました。

第2回定例会において行われた一般質問、予算特別委員会の議案質疑の中から、一議員につき一項目の質問・質疑及び答弁の要旨を掲載しています。

●質問・質疑を行った議員・委員数

●第2回定例会

一般質問……………24名
予算特別委員会……………17名
(大矢委員長、小熊副委員長)
議案質疑(閉会日)……………1名

※本会議での一般質問等の様子については、生中継及び録画映像の配信をしていますので、下の2次元コードからアクセスの上、ご覧ください。



各議員の質問・質疑は、6ページから14ページにかけて掲載しています。

財 政



除排雪経費の財源確保

について

市民クラブ 奈良 祥孝

Q

昨冬の除排雪経費は80億円を超え過去最高額となりました。人口減少が続き税収増が望めない中、国の財政も恒久的に豊かではなく、極力自前に近い除排雪経費の捻出が求められます。将来的な当該経費の財源確保策をお示しく下さい。

A

市長 歳入面では税等をはじめとする自主財源の確保や国・県の財源の活用など、歳出面では選択と集中による既存事業の見直しや大規模ハード事業の実施時期の精査などを行い、財源調整のための基金残高を確保・上積みし、健全な財政運営に努めてまいります。

情 報



市民への正確な情報

発信の在り方について

無所属 中村 美津緒

Q

行政に関する情報について誤解を招く情報が拡散し、市民の混乱や不信を招くおそれがあったため、不正確な情報に対し、市として毅然とした対応を強く要望しますが、今後このような情報があった場合の市の対応をお示しく下さい。

A

赤坂副市長 近年、SNS等の発達により不正確な情報等が流通しやすくなっており、事実関係の正確な発信が重要であると認識していることから、今後もホームページ等多様な媒体を活用し、適時適切に正しい情報の発信に取り組んでまいります。

スポーツ



第80回国民スポーツ

大会について

創青会 舘山 善也

Q

当該大会の開催概要をお示しく下さい。

A

経済部理事 当該大会は本年9月から10月に県内市町村を主な会場地として、3つの会期に分けて正式競技37競技が開催されます。本市では、10月10日の総合開会式、10月20日の総合閉会式のほか、9月3日から13日までの会期前Ⅰに水泳やビーチバレーボールなどの6競技9種目、10月2日から9日までの会期前Ⅱにアーチェリーの1競技1種目、10月10日から20日までの本会期にテニスや卓球などの8競技9種目を開催します。



青色は、総務企画常任委員会に関連する質問・質疑です。

農林水産



リンゴ園地の

農道除雪について

自民クラブ 長谷川 章悦

Q

豪雪災害時のリンゴ園地の被害を防ぐため、農業者から農道除雪の範囲を広げてほしいと意見がありました。今後の農道除雪について市の考えをお示しください。

A

農林水産部長 浪岡地区の樹園地

地帯の農道除雪について、令和7年度は、野沢・花岡地区、五本松地区、北中野・吉内地区の基幹農道総延長約22・8キロメートルを実施しました。今年度の農道除雪も引き続き実施することとしており、実施路線や実施時期は、生産者やリンゴ関係団体と協議してまいりたいと考えております。

施設管理



西部市民センター屋内プールの復旧について

自民クラブ 関 貴光

Q

本年5月に天井材の一部が落下した当該プールについて、安全確保を最優先に原因究明と再発防止に向けて早急に取り組んでいただきたいと思えます。また、利用者から、いつ再開するのかわかるという声が多く寄せられています。当該プールの復旧スケジュールについてお示しください。

A

教育部長 当該プールについては、

現在、天井材落下の原因調査と改修工事の内容の検討を並行して進めているところです。安全確保を最優先に一日も早い利用再開に向けて取り組んでまいります。

施設管理



西部市民センター屋内プールの天井材の落下について

自民クラブ 小豆畑 緑

Q

当該事案は、一歩間違えば死傷者が出たかもしれない重大な事故であったと考えます。日常点検や定期点検は行われていたのか、なぜ事故を未然に防ぐことができなかったのか理由をお示しください。

A

教育部長 指定管理者での毎日4

回の日常点検のほか、令和5年7月に市職員が定期点検を行い、点検ができなかった箇所等は、専門業者等の点検が必要であると所管課へ報告がありました。依頼はしていないとのことでした。市では深刻な事案と重く受け止め、今後安全確認を徹底してまいります。

緑色は、文教経済常任委員会に関連する質問・質疑です。

教 育



棟方志功記念館建物の 利活用について

立憲民主・社民 おくま 小熊 ひと美

Q 閉館した棟方志功記念館の利活用に関して、今後のスケジュールをお示しください。

A 教育部長 教育委員会では、本年2月に棟方志功記念館建物利活用方針を取りまとめ、施設の名称に画伯の名前を残すことのほか、建物の利活用の方向性を整理しております。今後については、今年度に建物改修に係る調査・設計等を実施し、令和9年度からは改修工事を実施する予定で、工事期間は調査・設計で判明する部分もありますが、少なくとも設計後2年程度は要するものと想定しています。

教 育



小・中学校女子トイレへの 生理用品設置について

日本共産党 むらかわ 村川 みどり

Q 本市では、生徒が保健室に生理用品を受け取りに行くこととしていますが、私が調査した結果、全中核市の約7割が何らかの形で女子トイレへ生理用品を設置していました。トイレットペーパーと同様に生理用品もトイレに設置することが求められていますが、市の受け止めについてお示しください。

A 教育委員会事務局理事 生理用品を設置していた自治体で保健室での対話に重点を置いて設置をやめた自治体もあると聞いており、当面は見守り等につなぐ対応をしてまいりたいと思っています。

教 育



特別支援学校との 人事交流の強化について

無所属 そうま 相馬 純子

Q 当該交流は、小・中学校に特別支援教育を浸透させるための一番現状に合っている方法だと思います。県と人事に関する連携を強化してほしいと思いますが、市の考えをお示しください。

A 教育委員会事務局理事 当該交流は教員が一定期間相互に交流することで、特別支援教育を一層充実させるための極めて有効な取組と認識しており、今後の連携強化に向けて、人事交流への不安解消等のため、短期の相互派遣研修等の新たな仕組みづくりを県へ提案してまいりたいと考えております。

都市整備



豪雪で倒壊した空き家への
対応について

日本共産党
万徳 なお子
まんとく なおこ

Q 駒込地区の空き家が豪雪で倒壊し、その一部が歩道を塞いでいますが市の対応をお示しください。

A 都市整備部長 本年4月に当該空き家の相続人代表に当該空き家を除去するよう指導する文書を送付しました。空き家の管理は、第一義的には所有者の責任で対応すべき事項であり、今後も改善が見られない場合、引き続き除去するよう求めてまいります。しかし、当該空き家が道路交通の支障となっていることから、法的制約は承知しつつも、さらなる対応について、現在検討を進めております。



合浦公園について

市民クラブ
木下 靖
きのした やすじ

Q 令和5年第4回定例会で、合浦公園の石碑を紹介するリーフレットの改善を求めましたが、その後の進行状況をお示しください。

A 都市整備部長 合浦公園管理所において希望者へ配付しているリーフレットは、作成時点から年数が経過していることから、今年度、文字や掲載写真を見やすくしたもののへと更新する予定です。さらには、新たな魅力発信方法として、スマートフォンのカメラを利用して石碑等の紹介ができるQRコードを、今年度は約10基分、来年度以降も順次掲示する予定です。



都市整備



野木和公園における
昨冬の豪雪被害について

自民クラブ
柿崎 孝治
かきざき こうじ

Q 桜の名所として親しまれている野木和公園について、昨冬の豪雪で桜が大きな被害を受け、フォトコンテストを中止せざるを得ない状況となりましたが、昨冬の被害状況と対応についてお示しください。

A 都市整備部長 桜や松など約160本の枝折れ等の被害があり、これらについては、油川コミュニティ協議会の主催による枝拾いボランティア活動や指定管理者による伐採・剪定等の対応がなされました。なお、今年度は野木和公園に関する寄附金を活用し、ベンチ・トイレの修繕等を行う予定です。



被害状況確認の様子

橙色は、都市建設常任委員会に関連する質問・質疑です。



海水や電熱を利用した
車道融雪について

創青会 小倉 尚裕
おぐら たかひろ

Q 2年連続の豪雪を踏まえ、県事業

で行っている新町の海水を活用した融雪を、県・国と一体となって延長を行うことや、電熱による融雪を市内の大きい橋などで実施することについて、中・長期の計画の中で考えていくべきと思いますが、市の考えをお示しください。

A 都市整備部理事 本市では新青森

駅南口通り線等で電熱を使った車道融雪を整備しています。今後は他市の事例等を参考に建設費や維持管理費、メリット・デメリット等を考慮するなど、その可能性について調査研究してまいります。

除排雪



流・融雪溝整備可能地区の
見直しについて

立憲民主・社民 藤田 誠
ふじた まこと

Q 当該地区については、選定から年

数が経過し、周辺環境が変化していることから、見直しの時期に来ていると思いますが、市の考えをお示しください。

A 市長 青森市雪対策基本計画にお

いて選定した当該15地区については、平成25年度と同計画の見直しから10年以上経過しており、今後の整備地区の決定に向けて、水源となる川の流量調査を行うなど整備範囲等を再度検証していきたいと考えています。令和8年度については、沖館川・合子沢川の流量調査委託を実施する予定です。

除排雪



国有地の雪堆積場としての
活用について

自民クラブ 澁谷 洋子
しぶたに ようこ

Q 昨冬の豪雪災害において、国では、

雪堆積場として活用できる国有地9か所について、市に情報提供したと伺いました。この国有地の利活用に向け、今後どのように進めていくのか、市の考えをお示しください。

A 都市整備部理事 市では、迅速・

効率的な除排雪作業を進める上で雪捨場の確保は極めて重要だと認識しており、来冬に向け、国有地の利活用の可能性について現地調査を行うとともに、国等と連携し、雪捨場等に活用できるようにしてまいります。

除排雪

除排雪



除排雪事業実施計画の

公表時期について

日本共産党 あかひら 赤平 ゆうと 勇人

Q

昨冬の混乱を踏まえ、二段階除雪は今後継続するかを考えるべきであり、また、除雪と排雪が実質的に分けられている地域がある一方で、雪捨て場がなく除排雪が一体でなければ難しい地域もあり、地域に合った方法を追求するべきです。これらの方向性を示す当該計画の公表時期をお示しくください。

A

都市整備部理事

当該計画は制度内容の精査等を踏まえ、実効性を持つ内容に取りまとめ、例年11月初旬に公表しており、現在の体制見直し状況を踏まえ、可能なものから適時情報提供してまいります。

除排雪



市民力を生かす除排雪

事業実施計画について

市民クラブ くどう 工藤 けん 健

Q

今後の当該計画の策定に当たっては、市民が仕組みを学んで課題を共有した上で、市民が提案を行う場を設けることも必要だと思いますが市長の考えをお示しくください。

A

市長

来冬の除排雪体制の抜本的な見直しに当たっては、市民との意見交換等を十分に行う必要があります。私も率先して市民と直接向き合う機会を精力的に設け、また、市民からの切実な要望等は当該計画等に反映させ、市民の暮らしと経済を守り抜くため、全力で取り組んでまいります。

都市整備



新青森駅周辺の交通渋滞

緩和対策について

公明党 くどう 工藤 ゆうすけ 夕介

Q

当該地域では慢性的な渋滞が発生しており、利用者に不便を与えるだけでなく観光客の来訪意欲減退にもつながるおそれがあります。令和7年11月に実施された社会実験後の対応状況をお示しくください。

A

都市整備部理事

当該実験は、駐車場・乗降場へ入るルートを分け、乗降場を降車専用とするなど、乗降場の混雑解消が確認されたもので、本年1月にも同様の運用を行い同様の成果が確認されました。今後も混雑が予測される日に同様の運用等を行い、乗降場等の適正運用に取り組んでまいります。

除排雪



除排雪評価システムの見直しについて

創青会 木村 淳司
きむら じゅんじ

Q 除排雪評価についてシーズン全体

だけではなく1回1回評価する方式に変えていく必要があると思います。そのためにはGPS等の導入、まちレポ等のシステムに町内の方から報告をいただいてAーで分析するなど、評価システムの抜本的な見直しが必要だと思いますが市の見解をお示しく下さい。

A 都市整備部理事 当該評価について

て、より客観性や透明性を高める観点から、GPS等の活用についても検討を進めているほか、市民の皆様からの情報についても、活用方法を検討してまいります。

除排雪



国・県・市が連携して取り組む雪対策について

自民クラブ 中田 靖人
なかた やすひと

Q 去る6月9日に東北道路啓開協議

会が開催され、今後、国・県・市が連携して雪対策に取り組むものと思いますが、市長の見解をお示しく下さい。

A 市長 豪雪災害への対応は、国や

県との強固な連携が不可欠であると考えており、それぞれの業務を遂行する個別最適の取組にとどまることなく、国道・県道・市道を一体的な道路ネットワークとして捉え、全体最適を追求していくことが必要であると考えており、実効性のある雪対策の構築に取り組んでまいります。

除排雪



除排雪作業におけるパトロールについて

創青会 木戸 喜美男
きど きみお

Q 除排雪作業において、パトロール

した結果が適切に事業者への除排雪指令に反映されているのかお知らせください。

A 都市整備部理事 除排雪パトロー

ルは本市職員が巡回し、道路状況を把握の上、必要に応じて事業者に除排雪作業の出動指令を発出し、路面状況や交通状況などを総合的に勘案し、事業者への出動指令内容に反映させています。作業後は現地パトロールにより、作業後の仕上がり状況を評価し、手直し等が必要と判断された場合には、別途指示を行っています。

鳥獣対策



ガバメントハンターの 継続配置について

公明党 山本 武朝
やまもと たけとも

Q 市街地に熊が出没する今般、緊急

銃猟に迅速に対応できるガバメントハンターの設置はともタイムリーでした。当該ハンターを継続的に配置する必要があると考えますが、市の考えをお示しください。

A 環境部長 当該ハンターは、今年

度から捕獲専門の職員として、危険鳥獣の活動が活発な4月1日から12月31日までの任期で1名配置し、市民の安全確保を最優先とする対応を図るために必要不可欠であり、市街地等に危険鳥獣の出没のおそれがある限りは、継続配置する必要があると考えています。

環境



電気式生ごみ処理機



家庭から発生する生ごみの 減量化対策について

立憲民主・社民 蛭名 和子
えびな かずこ

Q 本市で行っている生ごみ処理機等

購入助成金と当該処理機の貸出しについて、過去3年間の実績をお示しください。

A 環境部長 当該助成金については、

3千円を上限に購入金額の2分の1以内の額を助成するもので、実績については、令和5年度が25件、令和6年度が21件、令和7年度が24件となっています。また、貸出しについては、貸出し期間を3か月以内とし無償で行うもので、実績については、令和5年度が9件、令和6年度が4件、令和7年度が14件となっています。

福祉



オストメイトの方々の 経済的負担軽減について

公明党 軽米 智雅子
かろまい ちかこ

Q 市ではオストーマ装具を給付する事

業を行っていますが、オストーマ装具は継続的に費用がかかる消耗品であり、物価高騰により利用者の負担は大きくなっています。当該装具の基準額を引き上げるべきだと思いますが、市の考えをお示しください。

A 福祉部長 当該事業の財源につい

ては、年々国・県の補助率が減少傾向にあり、約62%を市が負担しています。現状では、直ちに引き上げることは難しい状況ですが、今後とも適切な基準額の設定について調査研究に努めてまいります。

※オストーマ装具を給付する事業とは、オストメイト（人工肛門・人工膀胱を造設しているかた）が使用するオストーマ装具を市が給付する事業。原則、給付基準額の1割を利用者が負担。基準額を超過した分については自己負担となる。

赤色は、民生環境常任委員会に関連する質問・質疑です。



就労支援について

市民クラブ 竹山 美虎
たけやま よしとら

Q 障がいの有無にかかわらず、働きづらさを抱えて就労できない人たちがいますが、既存の支援制度から漏れている人に障がい者向けの就労支援を活用しようという仕組みは、今後の見通しが立っていません。障がい者への就労支援について、概要をお示しください。

A 市長 当該支援として、障がい者本人の希望や適性等に応じた就労先や働き方の選択を支援する就労選択支援など5つのサービスがあり、これらについては、障がい者手帳未所持でも、医師の診断書等により対象となる場合があります。



本年4月から施行された
共同親権制度について

無所属 山田 千里
やまだ ちさと

Q 当該制度については、DV被害者が、離婚後に子どもの利益のために仕方なく共同親権の申立てを受け入れ、離婚後も支配が続き、安全な生活が脅かされることなどが懸念されます。当該制度に対する本市の認識をお示しください。

A こども未来部長 本制度については、導入を歓迎する声がある一方で、不安を訴える声もあると承知しており、本市としては、子どもの利益の確保を前提に、子ども本人や離婚した父母それぞれの希望に沿った形で制度が活用されることが重要であると認識しています。



浪岡病院における
眼科外来の休診について

日本共産党 天内 慎也
あまな いしんや

Q 本年4月から、当該眼科外来の医師が来れなくなったということに住民から聞きました。その状況と対応についてお示しください。

A 市民病院事務局長 当該眼科外来については、急遽派遣元からの医師派遣が困難な状況となり、4月下旬から約1か月間休診していましたが、緊急的に大学等に医師の派遣を要請し、当面の間、新たな医師を派遣していただけることとなりました。今後安定・継続的な診療の提供のため、医師の確保を大学等へ要請を行う等により一層連携を密にしていきたいと思います。

全国市議会議長会の表彰が行われました

今期定例会の一般質問1日目（6月4日）に、市議会議員として長年にわたり市政の発展に尽くされた次の方々に、全国市議会議長会からの特別表彰及び一般表彰の表彰状を伝達しました。

☆特別表彰者【議員在職20年以上】

小倉 尚裕

☆一般表彰者【議員在職15年以上】

竹山 美虎 天内 慎也 藤田 誠
 舘山 善也 木戸 喜美男 工藤 健



小倉尚裕 議員

議会運営委員会の視察概要を報告します

市議会では市政の課題や先進事例の調査を行うため、他自治体への行政視察を行っています。このうち、議会運営委員会が行った視察（令和8年5月11日～13日実施）について報告します。

なお、市議会ホームページでも視察先等の概要を掲載していますので、ぜひご覧ください。



■千葉県我孫子市（5月12日）



議員定数について

■茨城県笠間市（5月13日）



議員定数について

令和8年第1回青森市議会全員協議会を開催しました

市議会では、令和8年4月10日及び4月17日に雪対策に係る全員協議会を開催しました。全員協議会は、市政に関する重要な事項等について調査・協議をするため、必要に応じて開かれる会議で、議案などの審議や審査を行うものではありません。

当日は25名の議員が質疑等を行いました。なお、本協議会の録画映像及び会議概要等は、市議会ホームページにおいて配信・掲載しておりますのでご覧ください。



全員協議会の傍聴者は**37人**、インターネット生中継へのアクセス件数は**1,233件**でした。



録画映像への
2次元コード



会議概要等への
2次元コード

令和8年「議員とカダる会」を開催しました

「議員とカダる会」（議会報告会・意見交換会）については、令和8年5月に、下記のとおり開催いたしました。主な内容については、令和8年第1回定例会に関する議会報告のほか、会場ごとに設定したテーマについて意見交換会を行いました。ご参加いただいた市民の皆様、誠にありがとうございました。各会場の報告書を市議会ホームページに掲載していますので、下の2次元コードからご覧ください。

日付	常任委員会	場所	テーマ
5/13	文教経済	青森大学	青森市の大雪について
5/14	都市建設	本庁舎1階ロビー	除排雪について
5/15	総務企画	本庁舎1階ロビー	市役所って不便？ ー知って楽々！DXー
5/16	民生環境	本庁舎1階ロビー	鳥獣被害について



青森大学での開催の様子

報告書は
こちらから

「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」が開催されます

令和8年9月3日より、本市でも「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」が開催されます。これに伴い、市では機運醸成のための取組を様々行っていますが、市議会でも、執行機関と一丸となって大会の機運醸成を図るため、今期定例会の開会日・閉会日に大会ロゴ入りポロシャツを着用しました。



傍聴者の声から

令和8年第2回定例会を傍聴された方から寄せられたご意見等をご紹介します。

●一般質問の通告表について

議会運営委員会の申し合わせでは、「質問事項を具体的に記載し（中略）質問趣旨の明確化」とあるが、このようになっているのかは疑問に思える。今回の通告表をみると、一人の議員が5行に及んでおり、質問の趣旨がよく理解できた。質問事項をHPなどで紹介しているのは、市民にもっと傍聴などに期待していることを考えれば、この機会に「質問趣旨の明確化」を市民目線での再考に期待したい。

編集後記

議会だより編集会議
委員 小熊ひと美

5月15日、市中心部の商業ビルに熊が出没し、市の判断で初の緊急銃猟が行われました。6月議会では熊対策についても議論されました。市では危険鳥獣対策室の新設、ガバメントハンターの配置、HPでツキノワグマ出沒注意情報の周知を行っています。熊を見かけた場合は市のクマ通報専用ダイヤル（017-718-1592）へご連絡ください。

令和8年第2回定例会の傍聴者は59人、インターネット生中継へのアクセス件数は1,831件でした。
令和8年第3回定例会は8月24日開会の予定です。

